



The Coca-Cola Educational &  
Environmental Foundation

報道関係各位

2011年3月30日  
財団法人コカ・コーラ教育・環境財団

## 地域社会における環境教育の発展を目指して 「第18回コカ・コーラ環境教育賞」4月より応募受付開始

環境教育の活動実績や環境保全・啓発に寄与する新しい企画を募集します！  
小学生から大学生、指導者を対象に募集、去年は全国より193団体が応募

この度の東北地方太平洋沖地震において、被災された皆様、関係者の皆様におかれましては、引き続き厳しい状況が続いており、心からお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

財団法人コカ・コーラ教育・環境財団(所在地:東京都港区 理事長:末吉紀雄)は、環境教育に関する顕著な活動への顕彰及び環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画への支援を行う「第18回コカ・コーラ環境教育賞」の公募を、4月1日(金)より開始します。

コカ・コーラ環境教育賞は、1994年の賞設立から18回目を数え、これまで環境ボランティア活動の助成・支援を通じた環境教育・環境保全活動の促進を目的として実施されています。2009年(第16回)に同賞で大賞(次世代支援部門)を受賞し、活動支援を受けた山形県・置賜農業高等学校では、ワイン製造過程で出るブドウの搾りかすを飼料として再利用するなどの資源循環システムを構築。その活動は、経済産業省の表彰するリデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰において、2010年度の内閣総理大臣賞に決定するなど、国内の環境教育・環境保全活動の推進に大きく貢献しています。

同賞は、小中学生とその指導者を対象として、地域社会に根ざした環境教育・環境保全活動実績を顕彰する「活動表彰部門」と、高校生および大学生による環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画を評価し、具現化のための支援をする「次世代支援部門」の2部門で実施となります。各部門には大賞(1組)が設置され、「活動表彰部門」には50万円の活動助成金、「次世代支援部門」には100万円の企画支援金が贈られます。

賞の参加は、財団支部による推薦と一般公募から行われます。去年は全国の193団体より応募があるなど、多くの団体・個人から参加いただいております。募集期間は2011年4月1日から5月31日までとなっており、応募は財団ホームページから所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、コカ・コーラ環境教育賞事務局まで郵送いただきます。

賞の選考は、当財団の選考委員による一次選考にてノミネート団体を決定し、8月上旬に「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」(北海道夕張郡栗山町)にて開催される『コカ・コーラ環境フォーラム』の中で、「活動表彰部門」「次世代支援部門」の両部門のノミネート団体による最終選考会を実施し、大賞、優秀賞を決定します。

財団法人コカ・コーラ教育・環境財団では、今後も「心豊かでたくましい人づくり(Healthy Active Life)」を理念に地域社会が求める青少年の育成を目指し、この度の東北地方太平洋沖地震において被災された青少年や学校関係者の皆様におかれても、環境教育・環境保全活動の助成や支援を通じ、次世代の人材育成に寄与できるよう、引き続き事業の展開に努めます。

※「第18回コカ・コーラ環境教育賞」の募集要項、応募詳細は次頁以降に記載しています。

本資料は、文部科学省記者会、環境省記者会、東商記者クラブ、  
農政記者クラブ、農林記者会にて配布しております。

## ■ 「第 18 回コカ・コーラ環境教育賞」募集要項

### <活動表彰部門>

|      |   |
|------|---|
| 部門   | 活動表彰部門  |
| 対象   | 小中学生および指導者  |
| 趣旨   | コカ・コーラ環境教育賞「活動表彰部門」は、環境教育・環境保全活動を促進する事を目的に、小中学生を対象にした地域社会の環境教育に関する活動が顕著な個人・団体を称え、表彰します。   |
| 支援内容 | 大賞 1組 活動助成金 50万円<br>優秀賞 9組 活動助成金 10万円   |
| 応募資格 | 以下の 1、2 を満たす個人・団体<br>1. 小中学生を中心に環境教育に関する活動を行う学校またはボランティア団体<br>2. 日本国内に拠点を持つ学校またはボランティア団体<br>(拠点が国内であれば、活動地域は国内外を問いません)  |
| 応募条件 | 以下の 1～6 を満たす個人・団体<br>1. 地域社会に根ざした環境教育・環境保全活動を行っていること<br>2. 小中学生を中心とした活動であり、組織化されていること<br>3. 活動が実践的かつ 3 年以上継続していること<br>4. ボランティア活動または学校の授業・課外活動であり、特定の企業・団体による営利的な活動でないこと<br>5. 自然体験を通して、地域社会に広げる、繋がる活動であること<br>6. 2011 年 8 月 5 日(金)～7 日(日)の 3 日間、北海道夕張郡栗山町で開催を予定している最終選考会に参加できること<br>(交通費および宿泊費は主催者側で負担いたします。※指導者 1 名、小中学生 2 名まで) |

### <次世代支援部門>

|      |  |
|------|--|
| 部門   | 次世代支援部門  |
| 対象   | 高校生および大学生  |
| 趣旨   | コカ・コーラ環境教育賞「次世代支援部門」は、高校生および大学生による、環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画を具現化することを目的とし、支援を行います。この支援を通じて、将来的に社会の環境教育に役立つことを目指します。  |
| 支援内容 | 大賞 1組 企画支援金 100万円<br>優秀賞 4組 企画支援金 30万円   |
| 応募資格 | 以下の 1～3 を満たす個人・団体<br>1. 現役の高校生・大学生であること<br>(応募時に高等学校または大学に在籍されている方が対象となります)<br>2. 日本国内に拠点を持つ団体または個人であること<br>(拠点が国内であれば、活動地域は国内外を問いません)<br>3. 成人以上の責任者を有すること(支援金の受け取りは必ず成人以上の責任者となります)  |
| 応募条件 | 以下の 1～5 を満たす個人・団体<br>1. 環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画であること<br>2. 企画に独自性があり、営利目的ではないこと<br>3. 他の企業または団体から助成を受けていない企画であること<br>4. 2011 年 8 月 5 日(金)～7 日(日)の 3 日間、北海道夕張郡栗山町で開催を予定している最終選考会に参加できること(交通費および宿泊費は主催者側で負担いたします。※3 名まで)<br>5. 2012 年 3 月末日までに、企画に基づく活動報告書を提出すること(受賞者のみ) |

## ■ 「第 18 回コカ・コーラ環境教育賞」応募方法

|              |   |
|--------------|---|
| 応募方法         | <p>財団ホームページ (<a href="http://www.cocacola-zaidan.jp/">http://www.cocacola-zaidan.jp/</a>) より応募用紙 (PDF・word) をダウンロードの上、必要事項を記入して、期間中に以下の提出先までご郵送ください。「次世代支援部門」の応募には企画書 (A4 サイズ、フォーマット自由) を併せてご郵送ください。企画書には、団体名・プロジェクト名・目的・内容・社会へ与える影響・予算・スケジュールの要素を盛り込んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●提出先 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-15<br/>コカ・コーラ環境教育賞事務局行 (ミクプランニング内)</li> <li>●募集期間 2011 年 4 月 1 日 (金) ~ 5 月 31 日 (火) ※当日消印有効</li> </ul> |
| 結果発表         | <ul style="list-style-type: none"> <li>●一次選考 最終選考出場者にのみ、6 月中に主催者から電話にて連絡いたします。</li> <li>●最終選考 最終選考会 (3 日間) 開催期間中に、大賞および優秀賞を発表いたします。その後、表彰式にて表彰楯および副賞 (目録) を贈呈させていただきます。</li> </ul>  |
| 注意事項         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご送付いただいた応募書類は返却いたしません。</li> <li>・ 選考過程または選考後に、応募の不正が発覚した場合は、受賞を取り消すとともに、活動助成金または企画支援金を返金していただく場合があります。</li> <li>・ 第 18 回コカ・コーラ環境教育賞では、自薦および他薦 (当財団支部または読売新聞支局による推薦) を対象としております。</li> </ul>   |
| 個人情報の取扱いについて | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 応募用紙にご記入いただいた個人情報は、審査に関する確認、選考結果のご連絡のために使用いたします。</li> <li>・ 受賞が決定した場合は、応募用紙に記載されたお名前、所属、活動、企画内容を当財団ホームページや新聞等において公表いたします。</li> </ul>   |
| お問い合わせ (一般)  | <p>コカ・コーラ環境教育賞事務局 (ミクプランニング内)<br/>TEL: 03-5575-5074 (平日 10:00 ~ 17:00 土・日・祝日を除く) <a href="mailto:info@cocacola-zaidan.jp">info@cocacola-zaidan.jp</a></p>   |

## ■ 財団法人 コカ・コーラ教育・環境財団 概要

|         |  |
|---------|--|
| 名称:     | 財団法人コカ・コーラ教育・環境財団  |
| 英字名称:   | The Coca-Cola Educational & Environmental Foundation   |
| 監督行政:   | 文部科学省  |
| 許可日:    | 2007 年 6 月 25 日  |
| 理事長:    | 末吉 紀雄  |
| 所在地:    | 東京都港区六本木 6-2-31  |
| ホームページ: | <a href="http://www.cocacola-zaidan.jp/">http://www.cocacola-zaidan.jp/</a>  |
| 概要:     | 財団法人コカ・コーラ教育・環境財団は、2007 年 6 月に 37 年継続していた日本コカ・コーラボトラーズ育英会と 14 年継続していたコカ・コーラ環境教育財団の事業を継承し、一元的に運営、推進できる母体として設立されました。心豊かでたくましい人づくり (Healthy Active Life) を理念とし、環境教育、教育支援、スポーツ教育を柱とした貢献事業を企画、提供することにより、国際社会が求める青少年の育成と、彼らを取り巻く地域社会を支える人材の育成を通じ、豊かな国際社会の形成及び国際親善に寄与することを目的に多様な事業を展開しています。 |
| 主な事業内容: | <p>な教育・スポーツ分野における青少年および指導者の育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●教育・環境保全及び国際交流分野における青少年等の活動への顕彰・支援</li> <li>●青少年に対する教育支援</li> </ul>   |

## ■ 雨煙別 (うえんべつ) 小学校 コカ・コーラ環境ハウス

財団法人コカ・コーラ教育・環境財団は、北海道夕張郡栗山町とともに、栗山町の廃校を、自然・環境教育を中心に文化・スポーツの体験学習が行える宿泊施設「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」として再生するプロジェクトを推進してまいりました。

2010 年 4 月にグランドオープンを向かえた同施設を拠点に、栗山町の豊かな自然環境の中で積極的な環境教育プログラムを展開し、次世代を担う青少年の育成を目指します。



**参考資料** 第 17 回コカ・コーラ環境教育賞(受賞団体・最終選考会/表彰式)

■ 活動表彰部門 大賞受賞団体

「さいたま市立日進小学校」(埼玉県さいたま市)

活動地域： 埼玉県

代表者： 下條清

主な活動内容：



保護者や地域の環境ボランティアと連携し、柔軟で継続的な活動を実施。ビオトープの整備・維持・管理、野生動物の保護活動、絶滅危惧種のタコノアシやニホンアカガエルの保護・育成、校内の下草刈り・植樹、環境勉強会などを行っている。

<優秀賞受賞団体(9 団体)>

- 潟上市立大久保小学校(秋田県)
- 葉鹿エコクラブ(栃木県)
- 八溝自然たんけんたい(茨城県)
- 品川区立第一日野小学校(東京都)
- 加茂郡東白川村立東白川中学校(岐阜県)
- 東近江市立能登川南小学校(滋賀県)
- 三豊市立下高瀬小学校(香川県)
- 延岡市立三川内中学校(宮崎県)
- 久米島ホテルの会(沖縄県)

■ 次世代支援部門 大賞受賞団体

「沖縄県立宮古総合実業高等学校 環境班」(沖縄県宮古島市)

活動地域： 沖縄県

代表者： 奥平光

主な活動内容：



地下水の保全のために水質調査を実施し、有機肥料を開発・活用。宮古島の地下水の汚染物質である硝酸態窒素の濃度を測定し現状を把握・監視。有機肥料を開発し島の農業に普及させる。また、島で栽培歴のない蕎麦の育成にも挑戦している。

<優秀賞受賞団体(4 団体)>

- 岩見沢農業高等学校(北海道)
- 富山県立中央農業高等学校 農業特別専攻科  
「農と食と環境を結ぶ環境創造型農法開発チーム」(富山県)
- 佐賀県立唐津南高等学校 農業クラブ  
「松露プロジェクトチーム」(佐賀県)
- 熊本県立八代農業高等学校泉分校(熊本県)



■ 最終選考会/表彰式の様子

「第 17 回コカ・コーラ環境教育賞」最終選考会は、2010 年 8 月 7 (土)、北海道夕張郡栗山町の「コカ・コーラ環境ハウス」にて行われ、15 のノミネート団体が日頃の成果や今後の取組みについて発表し、その中から両部門の大賞受賞団体が決定しました。表彰式では、コカ・コーラ教育・環境財団の理事および選考委員、スペシャルゲストのフリースタイルスキー・女子モーグルの上村愛子選手より、受賞 15 団体の代表者に楯と副賞として活動助成金が贈呈されました。

